

## 2021年度第3回総会議事録

- ・日 時 10月23日、午後15時45分～16時50分
- ・場 所 サンアビリティーズ城陽、並びに、オンライン形式
- ・出 席 理 事;石田直章、井岡雅子、森英二(オンライン)、徳永大作(オンライン)  
監 事;中元洋子(オンライン)  
正会員;中元伊知郎(オンライン)、吉田寿子、吉田進、中ノ瀬啓作(オンライン)、岡田有史(オンライン)、高橋省吾、岡本孝義、宇城元、大堂秀樹、瀬尾桂一、城隆志(オンライン)  
19名16名出席、総会成立  
傍聴;吉田彫子事務局員
- ・議 長 理事長、石田直章
- ・議事録確認者 瀬尾桂一、岡本孝義
- ・議題
- 1、東京パラリンピック報告、石田直章東京パラリンピックパラパワーチーム監督より、日本選手の成績等が発表された。
  - 2、10月からの新役員就任報告が石田直章新理事長より発表され、各新役員より挨拶があった。  
理事長;石田直章(正会員)  
強化委員長;吉田進(正会員)  
監査;中元洋子
  - 3、ガバナンスコード審査に向けて規程の整備、吉田寿子事務局長より下記の規程整備の背景説明がなされた。
    - ・連盟役員行動規範
    - ・競技者行動規範
    - ・コーチ規程
    - ・審判規程
    - ・謝金規程
    - ・地方協会設立規程、岡本強化委員会普及振興分科会長より規程の趣旨が報告された。
 以上、理事会で承認された規程について報告があった。
  - 4、2022年度全日本標準記録の設定について瀬尾技術委員長から報告があり、今まで標準のなかった、女子、ジュニアについても、世界標準の95%を令和4年度から実行することが満場一致で承認された。
  - 5、2022年度アジアオセアニア選考基準並びにアジアパラ選考基準について、強化委員長より各競技会の意義とそれに従った選考案が提示された。  
岡田正会員よりこの選考方法だとクラスによってレベルに差が出てしまうのではないかと、意見が出された。吉田寿子事務局長より、現在は差があるが、この後の試合で、各選手が階級を選んで出場することで、レベルの差は埋まるのではないかと、意見が出された。  
また、岡田正会員より、いつまでの競技会の記録が選考基準に反映されるかと質問があり、吉田寿子事務局長より、各開催要項が出され締切の直前の試合まで、と、説明があった。これに対して、次年度のチャレンジカップが選考対象に入らないと、1月の全日本でアジアオセアニアの選考が終了してしまうが、代替記録会は行わないのか、と岡田正会員より意見が出され、理事長、強化委員長より、代替記録会の開催は可能と回答があった。  
以上審議の結果、各選考基準が承認された。
  - 6、2022年度行事予定、今後地方協会が設立され、連盟行事と重ならない日程設定が必要であることを確認し、行事予定が承認された。
  - 7、全日本の開催要項、開催会場選定経緯が強化委員長より説明された。また、前日検量となった背景が説明され、全日本の要項が承認された。
  - 8、その他
    - ・大堂正会員より、万ドーピング検査で陽性者が出た場合、陽性に対する罰金は、選手個人負担とした方がよいのではないかと、提案があった。医師でもある徳永理事、森理事の意見を聞き、「陽性」が意図的であれ、うっかりドーピングであれ、陽性が出た場合の罰金は陽性者自身が支払うことが理事会で承認されたことが報告された。

また、徳永理事より、特に来年1月1日から関節内ステロイド剤の使用禁止等、最新のアンチドーピング教育が大切であることが提言され、これを実施していくことも報告された。

・大堂正会員より、競技会時におけるチャレンジカード代金は選手の個人負担が良いのではないかと、意見が出された。吉田寿子正会員より、連盟コーチの目で抗議するのであるから、連盟負担で良いのではないかと、意見が出された。これに対して、コーチより、選手からコーチへのクレームの可能性があると、懸念が出され、継続審議となった。

・宇城正会員より、パラリンピックでドーピング検査が頻繁に行われたが、結果はどうなっているか、と、質問があった。吉田寿子事務局長より、現在、自分でJADAのホームページに行って結果を見なければならないことが報告された。ただし、陽性の場合、連盟に通知が来るが、今現在来ていないことが報告された。

・宇城正会員より、次年度の予算はいつ決まるか、と、質問があった。吉田寿子事務局長より、毎年の政府予算が決められ、それをJPC所属の各競技団体の成績によって振り分けられる現状の説明があった。従って、連盟予算は、政府予算の確定、各競技団体への配分を経て確定することが報告された。

以上、審議事項を終了したので、議長より閉会が宣言された。

書記;吉田寿子



議長 石田直章



議事録確認者 瀬尾桂一



岡本孝義

